













学校評価アンケートの結果

令和6年9月
北部小だより 増刊号

本校では、学校評価アンケート（児童、保護者）を年間に2回実施しています。保護者の皆様には、7月にFormsを活用して、本年度の第1回目のアンケートを実施していただきました。お忙しい中、回答にご協力いただきありがとうございます。以下が、今回のアンケートの回答結果です。

皆様からいただいた回答をもとに、子どもたちの育ちに有益な教育活動等の実施に向けて、改善を図っていきたいと考えています。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

児童アンケートの結果から（小数点以下の処理の都合で、合計が100%になっていない項目もあります。）

<p>1. しょうらいの ゆめや もくひょう、または、「こんな人になりたいな」というおもいを もっていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 70% 2 あてはまる 21% 3 あてはまらない 6% 4 まったくあてはまらない 3% 	<p>2. どくしょに すずんで とりくめていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 43% 2 あてはまる 33% 3 あてはまらない 17% 4 まったくあてはまらない 7% 
<p>3. そとあそびをして、げんきに すごせていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 53% 2 あてはまる 28% 3 あてはまらない 16% 4 まったくあてはまらない 4% 	<p>4. あいさつや ていねいな ことばづかいが できていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 39% 2 あてはまる 51% 3 あてはまらない 9% 4 まったくあてはまらない 1% 
<p>5. じぶんが すんでいる ちいきや まちのことを たいせつに おもえていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 67% 2 あてはまる 26% 3 あてはまらない 6% 4 まったくあてはまらない 1% 	<p>6. じぶんがいいの さまざまな人（がいこくの人、ねんれい・かんがえ・きょうみなどがことなる人など）のことを もっとしりたいと おもいますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 49% 2 あてはまる 37% 3 あてはまらない 10% 4 まったくあてはまらない 4% 
<p>7. がくしゅうを ふかめるために、また、じぶんが もっとよくなるために、どうしたらいいかを しっかりと かんがえられていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 43% 2 あてはまる 41% 3 あてはまらない 14% 4 まったくあてはまらない 2% 	<p>8. ともだちと いけんを だしあったり、いままでに がくしゅうしたことや けいけんしたことを いかしたりしながら、がくしゅうを すすめられていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 51% 2 あてはまる 37% 3 あてはまらない 9% 4 まったくあてはまらない 3% 
<p>9. がくしゅうを すすめる中で、じぶんにとって だいじなとおもうことや せいかつにいかせそうなことを みつけられていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 52% 2 あてはまる 36% 3 あてはまらない 9% 4 まったくあてはまらない 2% 	<p>10. たんきゅうタイムで、じぶんが とりくみたいことを みつけて、たのしく とりくめていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 よくあてはまる 72% 2 あてはまる 22% 3 あてはまらない 4% 4 まったくあてはまらない 1% 

下の表は、直近3年間のアンケートを含めた回答状況です。表の中の数値は、「よくあてはまる」「あてはまる」の回答を合わせた割合(%)です。

R6①のR6①が今回の結果です。()内は、前回実施したR5②と比較した際の増減です。また、途中から新設した項目もあるため、実施していない項目については、斜線にしています。

年度 項目	R3①	R3②	R4①	R4②	R5①	R5②	R6①
項目 1						89	91 (+2)
項目 2					77	70	76 (+6)
項目 3	75	77	74	83	79	81	81 (±0)
項目 4 上段:挨拶 下段:言葉遣い	83	83	83	90	86	85	90 (+5)
	90	90	90				
項目 5						94	93 (-1)
項目 6						84	86 (+2)
項目 7				81	82	84	84 (±0)
項目 8				88	89	92	88 (-4)
項目 9				90	87	87	88 (+1)
項目 10				93	95	93	94 (+1)

各項目とも、肯定的な回答の割合が比較的高く、前回実施のR5②の結果との比較値についても、概ね増加傾向が見られます。この結果を踏まえて、以下の項目について、改善に向けて努めていきたいと思えます。

【項目 2 : 読書への取組に関する項目】

肯定的な回答の割合は、一番低くなっているものの、前回実施のR5②より6%増加しています。

本校では、日頃より、子どもたちの読書への興味や関心を高めるために、ストーリー☆ママさんが歌や手遊びを交えた読み聞かせを行ってくださったり、図書ボランティアさんが季節感の溢れる掲示物を作成して下さったりしています。本当にありがたいことだと感じています。この場を借りて、改めてお礼を申し上げます。

その他にも、学校図書館指導員が、お薦めの本や人気のある本を紹介したり、読みたい本の予約券を発行したりするなど、子どもたちが本に親しみをもつような取組も行っています。また、昨年度は、わくわく book 委員会の子どもたちが、季節に合わせた内容のお話を開催するなど、新たな取組も実施しました。

このような日頃の取組が、肯定的な回答の増加にもつながっていると考えられます。今後も、子どもたちが読書活動に親しむことができるような取組を工夫して実施していきたいと思えます。

【項目 4 : 挨拶や言葉遣いに関する項目】

90%の割合が得られてはいますが、今回実施した保護者アンケートにおいて、登下校時の子どもたちの挨拶の少なさについてのご意見もいただいています。

本校では、登下校時に、毎日、保護者の皆様や地域の皆様が見守ってくださっています。積極的に挨拶をすることが、見守ってくださっている方々への感謝の気持ちの表すことにもつながるということを、今後も、継続して指導していきたいと思えます。

【項目 7～9 : 3つの力「みつめる」「かかわる」「つくりだす」に関する項目】

本校では、子どもたちに育みたい力として、上記の3つの力を重点目標に掲げており、各教科の学習や探究タイム、ふれあい班活動など、全ての教育活動を通して育んでいこうとしています。日々の学習や諸活動を展開する際には、自分なりの見通しをもったり、みんなで達成したい目標を設定したり、いろいろな考えをもつ友だちとの関わり合いの場を設けたりするなど、3つの力の育成を念頭に置いて支援を行っていきます。

また、毎月の全校朝会では、校長が、日頃の学習や生活の中で3つの力を発揮して活躍している子どもの姿を紹介しています。「みつめる」「かかわる」「つくりだす」という言葉だけではなく、どのような姿が3つの力が発揮されている姿なのかを子どもたちと共有することで、子どもたち自身が、日頃からそれらを意識して学習に取り組むことができるようにしています。

保護者アンケートの結果から（小数点以下の処理の都合で、合計が100%になっていない項目もあります。）

1. 子どもは、読書に進んで取り組んでいる。

- 1 よくあてはまる 18%
- 2 あてはまる 32%
- 3 どちらでもない 31%
- 4 あてはまらない 12%
- 5 まったくあてはまらない 6%



2. 子どもは、外遊びや運動等の体力づくりに取り組んでいる。

- 1 よくあてはまる 28%
- 2 あてはまる 45%
- 3 どちらでもない 15%
- 4 あてはまらない 11%
- 5 まったくあてはまらない 1%



3. 子どもは、進んで挨拶をしたり、基本的な生活習慣やルールを守ったりしようとしている。

- 1 よくあてはまる 15%
- 2 あてはまる 64%
- 3 どちらでもない 16%
- 4 あてはまらない 4%
- 5 まったくあてはまらない 1%



4. 子どもに、読み・書き・計算をはじめ、学力が定着してきている。

- 1 よくあてはまる 20%
- 2 あてはまる 56%
- 3 どちらでもない 21%
- 4 あてはまらない 3%
- 5 まったくあてはまらない 0%



5. 子どもは、探究タイムを楽しみに取り組んでいる。

- 1 よくあてはまる 34%
- 2 あてはまる 47%
- 3 どちらでもない 16%
- 4 あてはまらない 3%
- 5 まったくあてはまらない 0%



6. 子どもに、学習や生活において、自分や物事を「みつめる」力が育ってきている。

- 1 よくあてはまる 11%
- 2 あてはまる 56%
- 3 どちらでもない 30%
- 4 あてはまらない 3%
- 5 まったくあてはまらない 0%



7. 子どもに、学習や生活において、友達や身の回りの様々な対象に「かかわる」力が育ってきている。

- 1 よくあてはまる 24%
- 2 あてはまる 56%
- 3 どちらでもない 20%
- 4 あてはまらない 0%
- 5 まったくあてはまらない 0%



8. 子どもに、学習や生活において、自分なりの考えや大切にしたいことを「つくりだす」力が育ってきている。

- 1 よくあてはまる 13%
- 2 あてはまる 60%
- 3 どちらでもない 27%
- 4 あてはまらない 1%
- 5 まったくあてはまらない 0%



9. 学校は、一人一人のよさを認めたり、子どもの相談に親身に応じたりしている。

- 1 よくあてはまる 23%
- 2 あてはまる 56%
- 3 どちらでもない 20%
- 4 あてはまらない 1%
- 5 まったくあてはまらない 0%



10. 学校は、いじめゼロを目指し、未然防止や間違っただけに対する指導を行っている。

- 1 よくあてはまる 18%
- 2 あてはまる 49%
- 3 どちらでもない 31%
- 4 あてはまらない 3%
- 5 まったくあてはまらない 0%



11. 学校は、体験的な学習や交流等を通して、子どもの豊かな心を育てている。

- 1 よくあてはまる 30%
- 2 あてはまる 59%
- 3 どちらでもない 10%
- 4 あてはまらない 1%
- 5 まったくあてはまらない 0%



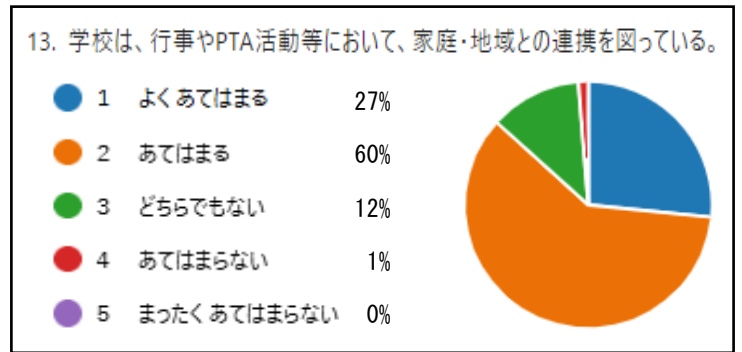
12. 学校・学級だよりやホームページ、参観等を通して、学校生活の様子を知ることができる。

- 1 よくあてはまる 30%
- 2 あてはまる 60%
- 3 どちらでもない 9%
- 4 あてはまらない 0%
- 5 まったくあてはまらない 1%



保護者アンケートについては、前回実施の R5②のアンケートより、「どちらでもない」の選択肢を新たに設けました。

以下が、前回と今回の回答状況です。(表の「よくあてはまる」「あてはまる」と「あてはまらない」「まったくあてはまらない」については、それぞれを合わせた割合(%)です。)



項目 回答	項目 1		項目 2		項目 3		項目 4		項目 5		項目 6		項目 7	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回
よくあてはまる あてはまる	46	50	60	73	79	78	82	76	76	81	65	67	77	80
どちらでもない	25	31	27	15	16	16	12	21	18	16	27	30	18	20
あてはまらない まったくあてはまらない	28	16	11	12	5	5	5	3	6	3	8	3	5	0

項目 回答	項目 8		項目 9		項目 10		項目 11		項目 12		項目 13	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回
よくあてはまる あてはまる	69	73	79	79	61	67	90	89	82	90	78	87
どちらでもない	25	27	16	20	34	31	8	10	16	9	20	12
あてはまらない まったくあてはまらない	6	1	5	1	4	3	1	1	3	1	2	1

全体的な傾向として、各項目とも、前回と比べて、「よくあてはまる」「あてはまる」の回答を合わせた割合(%)は、概ね、同様の結果または増加傾向が見られ、「あてはまらない」「まったくあてはまらない」の回答を合わせた割合(%)については、減少傾向が見られます。

ただ、 で囲っている項目 1、6、10 については、他の項目と比較して「どちらでもない」の回答の割合が比較的高く、「よくあてはまる」「あてはまる」の回答の割合が低くなっています。これらの項目に関する取組については、お子様の育ちを通して、その成果を感じていただけるように、改善に努めていきたいと思ひます。

【項目 1：読書の取組に関する項目】

読書の取組に関しては、児童アンケートにおいても着目した項目です。

ストーリー☆ママさんや図書ボランティアさんの協力もいただきながら、昨年度実施したような児童主体の取組も取り入れながら、子どもたちの読書への興味や関心を高めていきたいと思ひます。

【項目 6：「みつめる」力に関する項目】

「みつめる」力を育むにあたっては、各教科の学習や探究タイム、ふれあい班活動などの諸活動において、子どもが「達成したい」「解決したい」と思うような目標をもつことや目標達成に向けた見通しをもつこと、友だちと学び合って学習や活動を進めること、学習後に自分の学びを振り返ることが大事だと考えています。そのような視点を大事にして授業づくりに努めていきたいと思ひます。

【項目 10：いじめゼロの取組に関する項目】

まずは、全教職員が、日頃から子どもの思いに耳を傾けることを心がけ、相談しやすい雰囲気をつくっていきます。それと同時に、子ども同士の関係にも目を向けて、いじめへと発展する状況が生じないように、未然防止に努めていきます。

授業では、複数の教員が関わる場面もあります。そのメリットを生かして、子ども一人一人の状況を丁寧に見取り、悩みや困り感を抱えていることが見取れた時は、関係の教職員間で情報を共有し、その子どもの思いに寄り添いながら解決に向けて粘り強く取り組んで参ります。

全ての子どもたちが、共に学ぶ喜びや学校に通う楽しさを感じられるような学校づくりを推進して参ります。